

2024年度 第1種委員会 事業計画

オホーツク地区サッカー協会 第1種委員会

1. サッカーリーグ

(1) 令和6年度 第44回 北海道学生サッカーリーグ

日程	2024年5月～10月
会場	網走スポーツトレーニングフィールド
参加	未定

(2) 2024年度 第47回 北海道サッカーリーグ 第21回道東ブロックリーグ

日程	2024年5月19日～9月8日
会場	網走スポーツトレーニングフィールド 他
参加	FC.網走

(3) 2024年度 オホーツク地区社会人サッカーリーグ

日程	2024年5月 ～ 10月
会場	北見モイワスポーツワールド ・ 網走スポーツトレーニングフィールド 他
参加	管内9チーム

2. サッカー大会

(1) 2024年度 第31回 全国クラブチーム選手権大会 オホーツク地区予選大会

日程	2024年6月16日(日) 予定
会場	北見モイワスポーツワールド

※ 全道大会：8月3日(土)～4日(日) 小樽地区

(2) 2024年度 第60回 全道社会人サッカー選手権大会 オホーツク地区予選大会

日程	2024年6月23日(日) 予定
会場	北見モイワスポーツワールド

※ 全道大会：8月10日(土)～12日(月) オホーツク地区

(3) 2024年度 北海道サッカーリーグ 道東ブロックリーグ 入替戦

日程	2024年10月13日(日)
会場	網走スポーツトレーニングフィールド

(4) 2024年度 第6回 オホーツク地区社会人サッカーエンジョイ大会

日程	2024年10月6日(日) 予定
会場	未定

2024 年度オホーツク地区サッカー協会第 2 種委員会 事業計画

【1. 地区大会】

- (1) 2024 年度高体連シード決定戦、春季フェスティバル
日 程：5 月 3 日（金）、4 日（土）、5 日（日）
会 場：北見市内各会場
- (2) 2024 オホーツク地区 FA リーグ
日 程：7 月 13 日（土）～10 月 14 日（月）
会 場：北見市・網走市・紋別市・遠軽町他
- (3) 令和 6 年度第 77 回高体連オホーツク支部サッカー選手権大会
兼第 77 回全道高等学校高校サッカー選手権大会オホーツク支部予選会
日 程：5 月 22 日（水）～25 日（土）
会 場：紋別
当番校：高体連専門部
- (4) 2024 年度第 103 回全国高校サッカー選手権大会オホーツク地区予選大会
日 程：8 月 24 日（土）、25 日（日）、31 日（土）
予備日 9 月 3 日（日）
会 場：えんがる球技場
- (5) 令和 6 年度第 54 回高体連オホーツク支部新人サッカー選手権大会
兼北海道高校ユースサッカー新人大会オホーツク支部予選会
日 程：9 月 24 日（火）～26 日（木）
会 場：網走スポーツトレーニングフィールド
- (6) 第36回全道U-18フットサル選手権大会
兼JFA第12回全日本U-18フットサル選手権大会オホーツク地区予選大会
日 程：12月7日（土）
会 場：遠軽町総合体育館

【2. 地区フェスティバル】

- (1) オホーツクサッカーフェスティバル 2024
日 程：8 月 7 日（水）～9 日（金）
会 場：北見市内各会場

【3. 道 東 大 会】

- (1) 高円宮杯 JFA U-18 サッカー2024 ブロックリーグ道東 1 部
日 程：4 月 13 日（土）～9 月 15 日（日）
参加校：網走南ヶ丘高校
- (2) 2024年度第13回北海道高校ユースサッカー新人大会
日 程：11月2日（土）～3日（日）
主 管：釧路地区サッカー協会

【4. 全道大会】

- (1) 令和6年度第77回北海道高等学校サッカー選手権大会
兼全国高等学校総合体育大会サッカー競技北海道予選
日 程：6月12日（水）～14日（金） / 18日（火）～19日（水）
会 場：札幌

- (2) 2024年度第103回全国高校サッカー選手権大会北海道大会
日 程：10月18日（金）～21日（月） / 26日（土） / 11月10日（日）
会 場：函館 / 札幌

- (3) 2024年度第36回全道U-17フットサル選手権大会
兼JFA第12回全日本U-18フットサル選手権大会北海道代表決定戦
日 程：未 定
会 場：未 定

2024(令和6)年度 オホーツク地区サッカー協会第3種委員会 事業計画

○地区大会

期 日	事 業	会 場	担 当
5月11日(土)～9月28日(土) (基本的に土曜日開催)	OKFAカブスリーグ U-15/U-13	管内各地	リーグ運営委員
7月6日(土)・7日(日) 7月13日(土)	オホーツク地区中体連	網走呼人 えんがる球技場	中体連専門委員
11月3日(土)・4日(日)	フットサルU-15	遠軽町総合体育館	フットサル担当者
12月21日(土)・22日(日)	フットサルU-14	紋別スポーツセンター	

○道東ブロック大会・北海道大会日程

期 日	大 会 名	主管地区(開催地)
5月3日(土)～10月12日(土)	道東ブロックカブスリーグU-15/U-13	道東ブロック各地
6月8日(土)～	クラブユース選手権	全道各地
10月19日(土)・20日(日)	道東ブロックカブスリーグ参入戦	音更
7月29日(月)～7月31日(水)	北海道中学校サッカー大会	函館
10月11日(土)・12日(日)	地区カブス決勝大会	旭川
10月11日(土)・12日(日)	4地区カブス交流大会	呼人
11月9日(土)・10日(日)	フットサルU-15 道東予選	釧路
11月30日(土)・12月1日(日)	フットサルU-15 北海道予選	釧路
2025年2月22日(土)・23日(日)	全道フットサルU-14	小樽

○研修会

4月28日(日)	3種指導者研修会	網走
7月6日(土)	ウェルフェア－オフィサー活動	網走呼人(中体連地区大会)
7月6日(土)	3種審判員研修会	網走呼人(中体連地区大会)

OKFA 16 → 25プラン 第3種委員会

【2025年に向けたプラン】

リーグ文化の醸成	<ul style="list-style-type: none"> ・カブスリーグの通年化、ゲーム環境向上 ・道東カブス、道カブスリーグへのチーム輩出
女子選手環境整備	<ul style="list-style-type: none"> ・女子選手の登録数増加 ・女子選手のプレー環境の充実
ファミリー 拡大	<ul style="list-style-type: none"> ・管内どこでもサッカーができる環境の整備 ・保護者や地域に愛され、応援される取り組みの充実

【プラン実現のための仮説】

指導者養成

- ・エリアトレセンの活性化
- ・リフレッシュ研修会に参加
- ・3種指導者研修会の実施

指導者交流

- ・中体連一クラブの共存共栄
- ・4種、女子との情報共有
- ・一貫指導体制の充実

地域との連携

- ・外部コーチ等との協力体制強化
- ・少人数でもプレー機会の確保
- ・合同チームでの試合環境の充実

保護者との連携

- ・リスペクトの啓発
- ・暴力根絶の啓発
- ・HPやFBを活かした情報提供

重点課題	現状	今後の取り組み
リーグ文化	リーグ文化定着。土日連戦解消達成。道東カブス、道カブスへの参入。	<ul style="list-style-type: none"> ・全エリアにB級コーチを配置 ・トレセンや研修会に指導者が集い研鑽を積む→リーグのさらなる向上へ
女子選手	女子委員会との連携強化。トレセン活動へのサポートが課題	<ul style="list-style-type: none"> ・女子の日常的練習、試合環境の創出 ・女子トレセンへスタッフ2名派遣
ファミリー拡大	地区協会HPならびにFacebookページにこまめに大会情報配信。リスペクト事例の発信が不足	大会情報発信の継続 各チームでリスペクトの取組推進 リスペクト事例の重点的発信

2024年度 オホーツク地区サッカー協会 第4種委員会 事業計画(案)

〈大会事業〉

1. U-12サッカーリーグin北海道 道東ブロック オホーツク地区リーグ2024
日程: 2024年4月下旬～ 9月下旬
2. U-10サッカーリーグin北海道 道東ブロック オホーツク地区リーグ2024
日程: 2024年4月下旬～ 9月下旬
3. U-12サッカーリーグin北海道 道東ブロック オホーツク地区リーグ2024代表決定プレーオフ兼総合順位決定戦
日程: 2024年8月31日(土)～9月1日(日)
会場: 未定
4. フジパンググループPresentsロバパンCUP第55回全道(U-12)サッカー少年団大会 オホーツク地区予選大会
日程: 2024年6月29日(土)～6月30日(日)
会場: 未定
5. 第18回オホーツクニ建会旗 兼 第20回全道少年団U-10サッカー大会北北海道大会
オホーツク地区予選大会
日程: 2024年6月15日(土)～6月16日(日)
会場: 呼人トレーニングフィールド

6. トラック協会杯

第36回全道少年団(U-11)サッカー大会 オホーツク地区予選大会

日程:2024年8月17日(土)~8月18日(日)

会場:未定

7. 2024年度 全道少年(U-12)8人制サッカー大会 兼

第21回JA全農杯小学生選抜サッカーIN北海道 オホーツク地区予選大会

日程:2024年9月28日(土)~9月29日(日)

会場:えんがる球技場

8. 第8回オホーツクU-12サッカーフェスティバル

日程:10月12日(土)~10月13日(日)

会場:えんがる球技場

9. 2024全道フットサル選手権(U-12)オホーツク地区予選大会

日程:2024年12月14日(土)~12月15日(日)

会場:紋別市スポーツセンター

10. 第35回全日本U-12フットサル選手権大会

北海道代表決定戦 道東ブロック予選 オホーツク地区予選大会

日程:2025年2月22日(土)~2月23日(日)

会場:網走市総合体育館

11. 第7回オホーツクU-12フットサルフェスティバル

日程:2025年2月15日(土)~2月16日(日)

会場:未定

〈普及事業〉

開催未定

〈参 考〉

2024年11月にフットサル大会を開催予定

2024年MWO講習会実施予定

2024年リーグ戦開催中にスモールサイドゲーム開催予定

2024 年度 オホーツク地区サッカー協会 女子委員会 事業計画

1. 普及事業計画

6 月 23 日(日)	OKFA レディース&ガールズサッカースクール	端野多目的グラウンド
11 月 4 日 (祝月)	JFA レディースフットサルフェスティバル 2024 in オホーツク	道立北見体育センター

OKFA 16→25 プラン 女子選手倍増計画

- オホーツクエリアガールズサッカースクール 小学校 3 年生～4 年生対象
不定期開催
低学年から女子選手でトレーニングを行い女子選手の普及を行う。

- OKFA レディース&ガールズサッカースクール
小学生～大人までのサッカー教室
サッカー教室を開催しサッカー経験者・初心者で楽しくサッカーを経験する。

2 道東ブロック予選

7 月 21 日(日)	第 32 回北海道 U-15 女子サッカー選手権大会 兼	根室
7 月 27 日(土)	JFA 第 29 回全日本 U-15 女子サッカー選手権大会北海道大会	
7 月 28 日(日)	道東ブロック予選	

3 全道大会 (参加可能な大会のみ記載)

9 月 21 日(土) ～22 日(日)	道新カップ第 3 回北海道女子 8 人制サッカー大会	札幌
9 月 28 日(土) ～29 日(日)	第 32 回北海道 U-15 女子サッカー選手権大会 兼 JFA 第 29 回全日本 U-15 女子サッカー選手権大会北海道大会 10 月 6 日(日) 決勝戦	苫小牧
11 月 16 日(土) ～17 日(日)	第 16 回全道女子ユース (U-15) フットサル選手権大会兼 第 15 回全日本女子ユース (U-15) フットサル選手権大会北海道予選	苫小牧
2025 年 2 月 1 日(土) ～2 日(日)	全道フットサル選手権大会 2025 女子の部	室蘭

4 道東圏サッカー協会女子委員会普及事業 (新規)

未定	第 2 回道東ガールズフットサルフェスティバル 2024 in 釧路(予定)	釧路 (又はオホーツク)
----	---	--------------

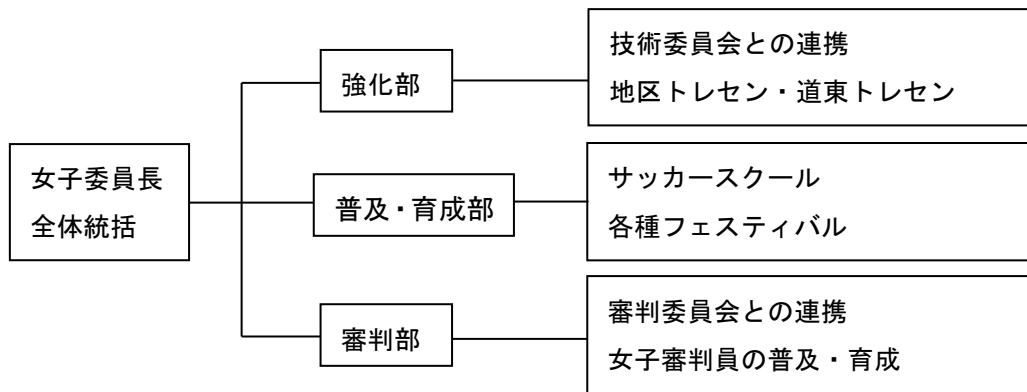
5 北海道サッカー協会女子委員会普及事業

4月13日(土) ～14日(日)	第6回 北海道U-13(中学生) 女子8人制サッカーフェスティバル	札幌 東雁来公園サッカー場
---------------------	--------------------------------------	------------------

6 4種女子関連事業のお知らせ

8月3日(土) ～4日(日)	JFAU-12 ガールズゲーム 2024 北海道 第12回熊谷・高瀬杯サッカー大会	旭川
12月7日(土) ～8日(日)	第35回全道フットサル選手権大会 2024 U-12女子の部	北空知

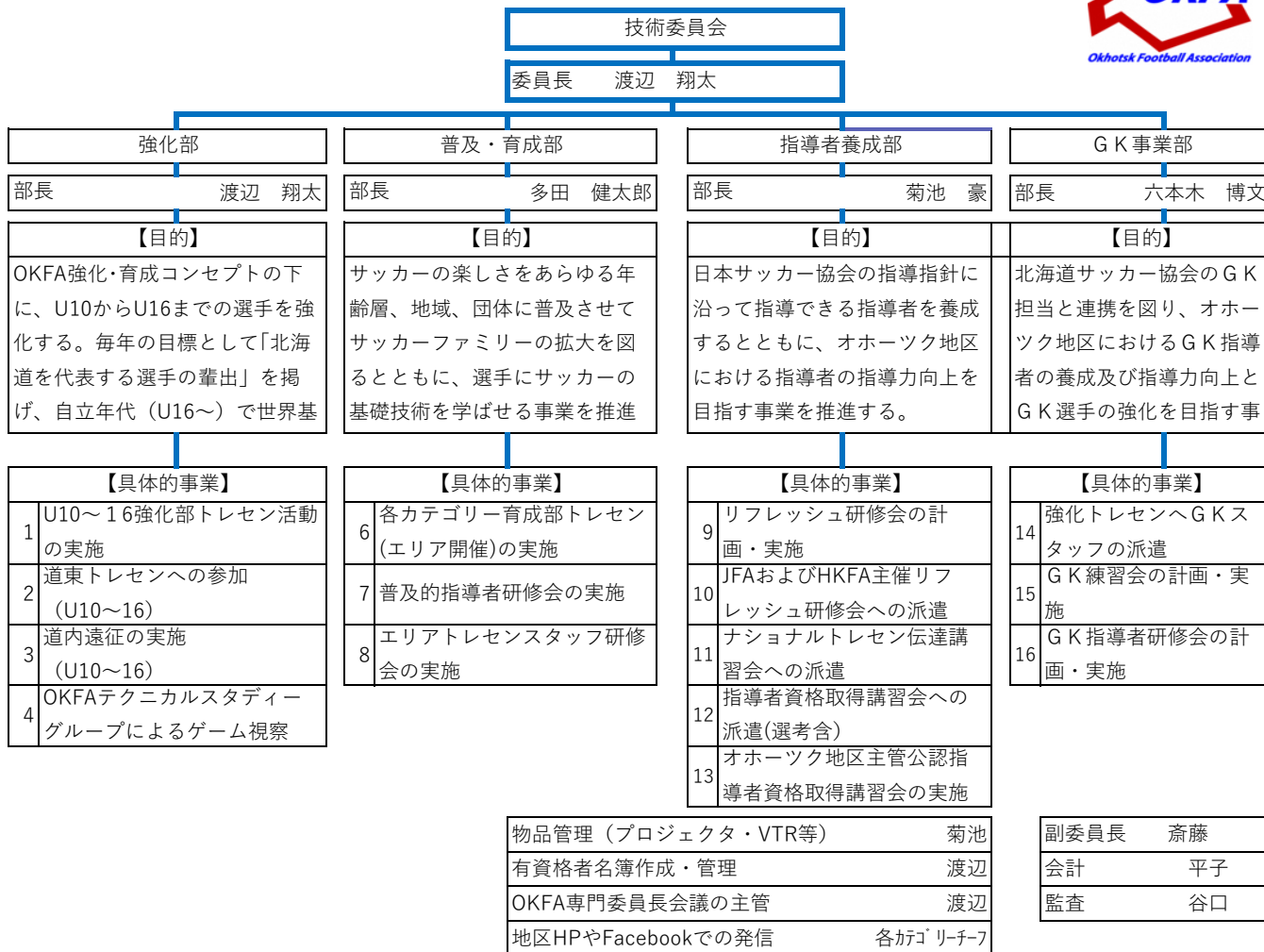
7 組織図



8 オホーツク地区女子チーム (2024年3月末現在)

レファ FC	FC 網走 menina	il sole FC
--------	--------------	------------

2024年度 オホーツク地区サッカー協会 技術委員会事業計画



【令和6年度 重点目標】

16 →25プラン OKFAドリームプロジェクトで掲げた目標と手段の積極的推進

（1）トレセンとチームの両方で強化を図り、各カテゴリーでの道トレ選手輩出

- OKFA強化育成コンセプトをトレセンスタッフだけでなく、チーム指導者とも共有し、指導者を中心として選手の強化を図る。
- 道東および道内外遠征でマッチを数多くこなし、地区トレセンの強化を図る。
- U-10から個人戦術にはたらきかけ、ゲームの中でスキルを発揮できるように取り組む。

（2）普及・育成活動から強化へつながる事業を推進する

- トレセンデーの定着とスタッフの増員を進め、U10～U16のユース年代のよりきめ細やかな指導が出来る環境を整える。
- GK事業部による普及・育成事業を進めながら、GK選手のプレーの質及びG K指導者の質を向上させる。
- エリアトレセンU11の取組の充実を図る。

（3）指導技術向上に向けての取り組み

- 10pのリフレッシュ研修会を各チーム指導者、40pをトレセンスタッフの指導技術向上の場として積極的に働きかけ、より多くの指導者の質をいっそう向上させる。
- JFAトレセン認定制度に向けて、公認C級養成講習会の開催及び公認A・B級取得のトライアルへの参加を呼びかけ、各チームへ公認C級取得を働き掛ける。
- 各種年代及び女子の指導者から、北海道・道東トレセンへ参加を呼びかける。

（4）ユース育成の組織的推進

- テクニカルスタディーグループ（TSG）を継続実施し、をオホーツク地区ユース年代のゲームにおける選手の現状と課題を把握し、分析結果をオホーツク地区全チームに伝達する。
- OKFAホームページやFacebookにおいて各種のトレセン活動、テクニカルレポートを公開し情報を共有する。
- 各カテゴリー委員会との情報共有を進め、人材交流をしながら育成の全体像を明らかにしていく。（カレンダー調整・予算の有効活用など）

2024年度 オホーツク地区サッカー協会 審判委員会 事業計画

強化部会

地区S強化指定審判員研修

4月～10月

育成部会

ユース（中学生）S4新規取得講習会

4月下旬～5月上旬

ユース（高校生）S4新規取得講習会

5月上旬

S3上申・S4新規取得講習会

各カテゴリーで調整して実施

指導者部会

S2・S3・S4研修会 3種 中体連

6月 29日（土）

S2更新講習会

2月 16日（日）、3月 9日（日）

S3・S4更新講習会

JFAラーニング

フットサル部会

地区F強化指定審判員研修

4月～2月

F3上申・F4新規取得講習会

各カテゴリーで調整して実施

F2・F3・F4研修会

11月 3日（日）

F3インストラクター更新講習会

2月16日（日）

F2更新講習会

2月16日（日）、3月 9日（日）

F3・F4更新講習会

JFAラーニング

女子・ユース部会

女性・ユースを対象としたS3上申・S4新規取得講習会（中学生から一般まで幅広く）

女子・ユース審判研修会

3種 中体連

6月 29日（土）

3種 U-14フットサル

12月 21日（土）

研究開発部会

レポート配信、オホーツク地区協会HPへ掲載

4月～3月

総務部

審判委員会役員会

4月 7日（日）、2月16日（日）

審判委員会部長会・中間決算報告

10月27日（日）

2024 年度 オホーツク地区サッカー協会審判委員会組織図

【基本方針】

レフェリングの質を高め、サッカーの質を高める

(1) 審判員の質の向上

インストラクターが各種大会に行き、審判員の指導・育成を行う。また、他のカテゴリーへの審判活動を参加することにより交流を図るだけでなく、審判技術の幅を持つようにする。ゲーム後のディスカッションを行い、判定基準の統一を図る。

(2) 若手審判員・ユース審判員の発掘・育成・強化

各カテゴリーより推薦を受けた若手審判員の発掘・育成・強化を行い、1級候補の審判員を育てる。また、ユース審判員を育成し、早い段階から審判技術を身につけさせる。



各種大会審判割り振り(カテゴリー代表)

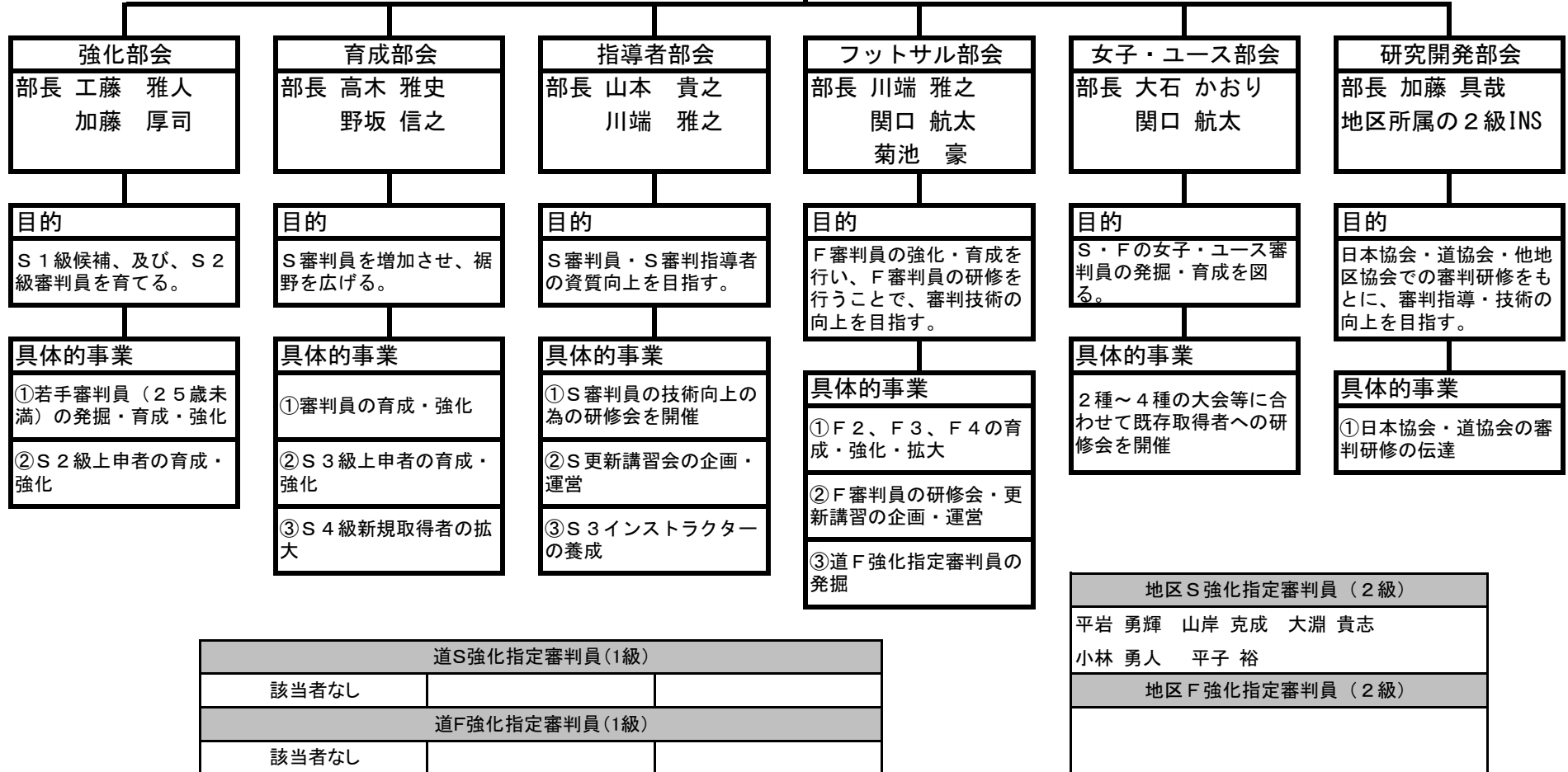
1 種	野坂 信之
2 種	大石 かおり
3 種	山本 貴之
4 種	野坂 信之
大学	加藤 厚司

委員長 加藤 厚司
副委員長 工藤 雅人

総務部

事務局 山岸 克成
岡村 英治
会計 加藤 厚司

監査 千田 久幸
監査 川端 雅之



16→25プラン 審判委員会

項目	プラン	期待する効果内容	現在の状況	今後の取り組み
審判資格新規取得促進 (男子)	ユースを中心にアナウンスをして審判員増加をめざす	早い段階で審判活動に興味をもってもらいユース年代のうちに3級・2級をめざしてもらう	2023年度は、昨年度の女子ユース審判員に続き男子も1人2級審判員に合格した	少しずつではあるがユースの3級上申者が増えてきている。今後も前向きに継続していきたい
審判資格新規取得促進 (女子)	女子だけの審判資格4級新規取得講習会と研修会も兼ねて開催する。	地元での研修会は女子の審判員が少なく開催することが難しいが、道東や札幌圏などの研修会に参加することで同じ年代の女子審判員との交流もあり積極的に参加する意欲が湧いてくると考えている	2023年度は道主催の研修会に参加することができた。	男子のユース審判員や女子ユース審判員の管外研修会への参加のサポートをしていく
審判資格更新促進	資格更新(更新講習会の受講)を催促するメールを全審判員へ配信する。	⇒従来の地区HPでの更新講習会の案内に加えて、メール配信をすることにより更新講習会受講への誘導、促進が審判員一人一人へ更に直接的なものとなり、より効果が期待出来ると考える。(JFA KickOffの管理者用のメール配信機能を活用する。)	地区HPでの更新講習会の開催案内に加え、メール一括配信での案内も実行出来ている。これにより、更新手続きの忘れ防止、誘導、促進が図られている。	引き続き対応していくことで審判員一人一人に更新手続きを定着させ、資格更新率を引き上げていく。
その他	各カテゴリーから審判の新規取得講習会、研修会等の開催要望があれば、事業計画以外でも実施することを前提として検討していく。(但し、需要人数<参加人数>は実施有無を判断する上での判断材料とはしない。)	⇒一人でも多くの審判員増加へとつなげられる。	今年度は、インターハイ全道や全国も道内で行われ、それにユース審判員が参加できたことが今までの努力の結果だと思っています。	引き続き柔軟に対応し、出来る限り要望に応えることで着実に審判員の増加へと結び付け、効果を出していく。

令和6年度（2024年度） キッズ委員会事業計画

本年度事業方針

より一層のファミリー拡大に向けて【事業体制の強化】【サッカーファミリー拡大】【指導者育成】を重点課題と位置づけ、各カテゴリーとの連携により効果的な事業を推進する。

1. 事業の体制の強化

① 4種委員会との連携協会

地域協会の担当者に加え、4種委員会に各エリアにキッズ担当者を配置し、事業の連携を図る。

② 巡回スタッフの拡充と指導者育成

キッズリーダー講習会受講者を対象にキッズ委員会で実施している各幼稚園への「巡回指導」に各少年団から毎月1回の巡回指導スタッフとしての参加義務化を行い、指導者育成と普及を図る。

2. サッカーファミリー拡大

① キッズスクールの通年実施

幼稚園年中から小学校1・2年生を対象したスクールの通年実施

② 幼稚園・保育園への巡回指導の実施と巡回対象施設の拡大

これまで実施している施設に加え、未実施の幼稚園等への巡回指導拡充

③ フェス等事業の開催

・JFA キッズサッカーフェスティバルの実施

当地区はエリアが広く、対象が幼児及び小学低学年であることから、網走・紋別エリアなどでの開催も視野に入れ、参加環境の改善を図る。

・独自キッズフェスの実施（スポンサーシップを募り実施）

3. 指導者育成事業

① キッズリーダー講習会の実施

各カテゴリー指導者の講習会

② 幼稚園保育士への講習会の実施

幼稚園での日常保育の中でサッカーを行う環境を作るため、保育士を対象に講習会を実施し、自主的な活動を促す。

③ 幼稚園の合同サッカー大会の実施

巡回指導及び幼稚園の保育の中でのサッカー普及を図るため、幼稚園合同サッカー大会を実施し、幼稚園での自主的活動を促し、卒園後の新入学時段階でのサッカー環境につなげる。

令和6年度 フットサル委員会 事業計画

1. 事業名
開催日
会場
- フットサルフェスティバル 北海道 in オホーツク
2025年 3月 2日(日)
北海道立北見体育センター

一種関連事業

1. 事業名
開催日
会場
- 令和5年度 オホーツク社会人フットサルリーグ
2024年9月～2025年3月
北見市立体育センター・訓子府町スポーツセンター
2. 事業名
開催期間
会場
- 第15回全道地区選抜フットサル大会
2024年10月19日(土)～20日(日)
釧路市
3. 事業名
開催期間
会場
- オータムフットサル大会 2024
2024年11月17日(日)
北海道立北見体育センター
4. 事業名
開催期間
- 全日本フットサル選手権大会 北海道代表決定戦予選ラウンド
2024年10月 日～2024年12月 日
- 事業名
開催期間
会場
- 全日本フットサル選手権大会 北海道代表決定戦決勝ラウンド
2025年1月11日(土)～2025年1月12日(日)
釧路市
5. 事業名
開催日
会場
- 全道フットサル選手権 一般の部 オホーツク地区予選
2024年1月19日(日)
網走市総合体育館
- 事業名
開催日
会場
- 全道フットサル選手権 一般の部
2025年2月22日(土)～23日(日)
釧路市
6. 事業名
開催日
会場
- ウインターフットサル大会 2025
2025年2月23日(日)
北海道立北見体育センター

1. 主な事業

① ファミリー拡大に向けて

- ・ホームページの管理・運営

主に各カテゴリー事業（大会や普及、トレセン活動など）に関する情報の掲載。
月別延べ訪問数やカテゴリーごとの延べ訪問者数の確認、報告。

- ・フェイスブックとインスタグラムの管理・運営

即日性の高さが求められる情報（大会結果など）の提供。

事業の内容を写真等でより多く掲載。インスタグラムを活用することでより幅広い年齢層への情報提供を行う。

2. 今年度の重点

①情報の質の向上

- ・大会、トレセン活動においては結果だけでなく、様子がわかる写真や報告文を掲載し、利用者に大会情報を伝える。
- ・フェスティバルなどは事前に SNS で宣伝することで参加者や観覧者が把握しやすい環境を整える。

②情報委員会の会議の実施

- ・カテゴリーごとに情報委員を設置して、年に1～2回程度、ファミリー拡大を目的とした会議を実施する。

③ホームページやフェイスブック、インスタグラムの利用者拡大の取り組み

- ・本協会の SNS があることを周知する。
- ・ファミリー拡大に向けての取り組みを理解、協力、共有する。
- ・各カテゴリー担当者と掲載方法（フェイスブックやインスタグラム）の共有。

④リスペクト

- ・プレーヤーやチーム同士のリスペクトや地域への貢献活動や大会運営への協力などを積極的に掲載する。

令和6年度 シニア委員会 事業計画

1. 第17回オホーツク地区シニアサッカーフェスティバルを5月に開催予定。
参加チーム数にもよるが、リーグ戦形式で行う。
2. 第10回オホーツク地区シニアサッカーリーグを開催。
令和6年度は、オホーツクシニアSC、北見LEGEND、FC.IDEAL CUARENTA、FCイーグルス.GF、遊蹴会、Revival S.Cの6チームが参加。
日程についてはオホーツク地区社会人サッカーリーグ及び各種大会と重複しないよう、開催場所についてもリーグ運営部会にて決定する。
3. 第8回オホーツク地区シニアサッカーオータムフェスティバルを10月に開催予定。
参加チーム数にもよるが、リーグ戦形式で行う。
4. 第15回オホーツク地区シニアフットサルフェスティバルを11～2月に開催予定。
参加チーム数にもよるが、リーグ戦形式で行う。
5. オホーツク地区シニアO-50 交流戦サッカーフェスティバルの開催。
各チームから50歳以上を招集し、2回程度の開催予定とする。
6. 第40回 全道O-50サッカー大会
兼 JFA 第24回 全日本O-50サッカー大会 北海道予選
開催期間 9月14日(土)～16日(月)
場所 北見モイワスポーツワールド
参加チーム数 16チーム(内開催地1チーム)
本大会優勝チームをJFA第24回全日本O-50サッカー大会の北海道代表とする。
7. 北海道シニアサッカー連盟が主催する各種大会・フェスティバルへの参加。
オホーツク地区社会人サッカー連盟が主催するフットサル大会への参加。

令和6年度北見サッカー協会 事業計画（案）

- 第1種
 - 7月7日 開催日未定 第3回北見サッカー協会兼
北見白樺ライオンズクラブソサイチ交流大会
 - 3月 第13回北見ふっとさる祭り（中止）

- 第2種
 - 7月～10月 市内高校リーグ（2024OKFA 地区リーグを兼ねて実施）

- 第3種・技術
 - 2月～3月 北見エリアウィンターリーグ U-14
 - 不定期 サッカー教室（中学校にサッカー部が無い生徒対象）

- 第4種
 - 9月 明治安田生命杯兼会長杯（U-9）、鴨下杯（U-10）、山本杯（U-12）
 - 2月 塩別つるつる温泉杯(U-9)

- 女子
 - ・ 女子サッカースクール（中学生以上）
5月～7月（不定期開催）19時30分～21時まで 東陵運動公園（雨天中止）
 - 【オホーツク地区女子委員会事業の運営協力】
 - ・ 6月23日(日) OKFA 女子サッカースクール（対象：小学生～成人）
 - ・ 11月4日(祝) JFA レディースフットサルフェスティバル（道立）

- 審判
 - ・ 審判講習会実施（開催時期調整中）
 - ・ 地区協会大会へ審判協力

- 協会事業
 - 9月 モイワスポーツワールド清掃活動（市協会大会と合同実施予定）

2024年度 網走市サッカー協会 事業計画

1. 4月 網走市サッカー協会 総会を予定。
2. 7月～8月 WEリーグチームの網走キャンプへの協力。
3. 9月 マクドナルド杯争奪第37回オホーツクジュニアカップサッカーin2024を後援。
会場は網走スポーツ・トレーニングフィールドを予定。
4種小学生が対象

紋別サッカー協会 2024年度事業計画

1 主催事業

- ・ 4月 紋別サッカー協会役員会・総会
- ・ 1月頃 紋別サッカー協会会長杯ジュニアフットサル大会
対象 幼児～小学生
- ・ 随時 紋別サッカー協会指導者研修会（1～4種合同）

2 主管・後援・受託事業

- ・ 市内中学部活動への外部指導者派遣業務委託（予定）
 - ・ コンサドーレサッカー教室、コンサドーレ選手交流会（後援）
 - ・ 2月 市民フットサル大会（主管） 対象 幼児・小学生・一般（中学生以上）
- ※各種事業を通じ施設の利活用及びサッカーファミリー拡大を図る。

3 助成事業

協会加盟チーム（1種～4種）への活動助成金交付

4 (株)北海道コンサドーレとの連携

「紋別市と(株)コンサドーレとの相互交流に関する協定」に基づき、スポーツを通じた相互交流関係の推進のため、紋別サッカー協会も連携を図る。

○主な取り組み

- ・ 指導者派遣に伴う市内各チームへの指導
- ・ 未就学児、小学生へのサッカー教室開催（巡回含む）、体づくり教室等のサポート
- ・ 市、協会、コンサドーレ紋別後援会と一体となったサポート体制の構築

5 その他

- ・ 指導者会議の開催（1～4種合同）
- ・ 運動公園芝生広場オープン及び紋別市落石アリーナ利用促進に伴う大会等実施及び利用調整会議の開催

○ OKFA16→25プラン

- ① **施設の充実** 令和4年度紋別市落石アリーナのオープンに続き令和6年度春（4月末予定）には、運動公園内に待望のロングパイル人工芝のグラウンドがオープン1面ではあるが、今後は、各年代の大会誘致や、広く市民が楽しめるサッカーイベントの創出を検討したい。
落石アリーナについても、利活用の拡大及び、冬期間のエリアトレセン等の誘致を進めたい。

② 女子選手倍増計画

4種年代では複数の女子選手が在籍するが、中学進学を機に大半はサッカーを辞めてしまう。フェスティバルや女子トレセン等、女子だけで集まる機会には積極的に参加しているので、近隣協会、クラブとの連携のもとに女子選手の活躍の場を確保するなど、出口戦略も必要。（中途半端には女子選手の声掛けはできない）

③ リーグ文化の醸造

各年代ともリーグ戦の定着により、試合数の確保が図られている。
一方、試合の増加に伴い、試合の趣旨・意図を消化しきれないまま試合を単にこなしているだけに陥る可能性がある。
また、試合の消化が目的となつては、サッカー本来の楽しさが埋没する可能性がある。
（支える・運営する方も楽しめているか）
試合数確保に加え、女子・社会人も含め楽しむサッカーができる環境を、種別及び協会の枠を超え協議すべきでは。

④ みんなつながっている

サッカーを「する人」・「見る人」・「支える人」全ての人に「Respect」を
～サッカーファミリーの確保を図る～

コロナ禍によりサッカーから離れてしまった人、サッカーを選択しない人も少なくないことから、その人たちに戻ってきてもらうにもかなりのエネルギーが必要と考える。継続した活動が難しくなっており、モチベーションの維持のためにも様々な形での連携は必要。（人口減とコロナ禍からの脱却は重要課題）

初心者や新規参入チームの加入、育成を促進する環境づくりがより一層大事になってくると思います。

チーム数減→合併・集約が進むと次第に経験者しか残らず、初心者がチャレンジしにくい環境になり、更なる競技者減に拍車がかかることは、他の競技でも前例があるところだ。

サッカーだけで言えば、この数十年拡大路線を歩んできていたので、このような事例は経験が少なく、また地方から先に進行してしまうことから、今からでも全国レベルでテコ入れを要請する必要があると思います。

また、中学部活動の今後についても、学校サイドだけの問題ではなく、地域の問題として捉えていかなければなりません。

マスコミが言うほど地域のカも無限ではないが、良い知恵を絞っていきたいです。

※これらの取組を粘り強く続ける事が必要。

2024年度遠軽サッカー協会 事業計画

- 6月8日(土) 第9回 遠軽信用金庫杯 U-10 サッカー大会
対象 4年生以下
場所 えんがる球技場

- 8月3日(土) 第19回 がんぼうカップサッカー大会
対象 5年生以下
場所 えんがる球技場

- 9月7日(土) 第32回 遠軽サッカー協会親睦交流会
場所 遠軽町芸術文化交流プラザ(メトロプラザ)

- 9月未定 第15回 遠軽キッズサッカーフェスティバル
対象 幼稚園年長児、1・2年生、幼稚園年長児及び1・2年生の母親
場所 えんがる球技場

- 10月未定 第29回 遠軽サッカー協会会長杯中学校サッカー大会
場所 えんがる球技場

- 3月1日(土) 第17回(令和6年度) 遠軽キッズサッカーフェスティバル
対象 幼稚園年長児
場所 遠軽町総合体育館

- 3月2日(日) 第41回 遠軽室内サッカー大会
対象 中学生以上、ミックス
場所 遠軽町総合体育館

- ※ 4月～3月 少年団指導援助事業
対象 小学校3年生～6年生

- ※ 4月～3月 キッズ指導事業
対象 小学校1年生・2年生

2024年度 斜里サッカー協会 事業計画(案)

日付	事業名	開催地	対象	備考
	役員会		役員	
5月	総会		会員	
毎月1回	キッズサッカー教室	中斜里公民館体育館	U6	
8月	キッズサッカー巡回指導	はまなす保育所	U6	
		双葉保育所		
		中斜里保育所		
		大谷幼稚園		
9月	こどもサッカー大会(しゃりっこ縁日)	斜里小学校	一般小学生	
10月	はまなすキッズサッカーフェス	斜里町陸上競技場	U6	
年2回	【リスペクト】陸上競技場ごみ拾い	斜里町陸上競技場	会員	
	サッカーフェスティバル	斜里町陸上競技場		
2月	こども雪中サッカー大会(しゃりっこらんど)	斜里小学校	一般小学生	
2月	斜里町フットサルフェス	斜里中学校体育館	一般(3種～シニア)	
毎週火曜日	協会主催練習会(シニア～3種)	斜里中学校 体育館	会員	
随時	斜里サッカー協会FBページの更新			

2024年度 斜里サッカー協会 事業計画（案）

OKFA 16→25プラン達成に向けて

重点課題	計 画	実 行	検 証	修 正	担 当
①リーグ文化の醸成	<ul style="list-style-type: none"> ・1種登録チームの復活（クラブ化検討） ・サッカー、フットサルフェスを開催 				成 田 成 田
②女子選手倍増計画	<ul style="list-style-type: none"> ・なでしこひろばへの参加 ・女子フェスティバルへの参加 ・キッズサッカー教室の定期開催 				横 山
③施設の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・斜里町に施設整備（オールシーズン利用可）の要望をあげる 				門 間
④みんなつながっている	<ul style="list-style-type: none"> ・各カテゴリーに情報担当者を配置し、SNS等を利用して積極的に情報発信を行う 				各担当

OKFA 16→25プラン達成に向けたスケジュール

斜里協会 総会	P	各プラン承認	R6 5月中～下旬
プラン承認後	D	実 行	R6 シーズン
斜里協会 役員会	C	プラン検証	R6 3月初旬
斜里協会 総会	A	プラン修正	R6 5月中～下旬

2024年度 美幌町サッカー協会 事業計画

月 日	事 業 内 容	備 考
令和6年		
4月 日	美幌サッカー協会総会	柏葉会長宅
5月	キッズ・小学生サッカー教室	キッズ(全10回・小学生全5回)
6月	キッズ・小学生サッカー教室	//
7月	キッズ・小学生サッカー教室	//
8月	キッズサッカー教室	キッズのみ
9月	キッズサッカー教室	//
10月	キッズサッカー教室	//
7月21日	第39回北網地区 社明杯少年サッカー大会 兼 第13回 ライオンズクラブカップサッカー大会	あさひ広場公園多目的運動広場 美幌中学校グラウンド (予定)
9月	札幌大学サッカー部美幌合宿支援	(未定)
11月10日	美幌町冬季体育祭会長杯争奪サッカー大会 (1st)	美幌町サニーセンター開催 (予定)
11月	キッズフットサル教室	キッズ(全6回)
12月	キッズフットサル教室	//
1月	キッズフットサル教室	//
2月	キッズフットサル教室	//
令和7年		
2月 2日	美幌町冬季体育祭会長杯争奪サッカー大会 (2nd)	美幌町サニーセンター開催 (予定)

2024年度会計予算(案)

オホーツク地区サッカー協会

収 入

項 目	前年度決算	予 算	対 比	内 訳
繰越金	796,166	1,469,400	673,234	
登録料	1,617,400	1,600,000	△ 17,400	オホーツク地区サッカー協会 登録料
道協会交付金	825,400	384,000	△ 441,400	2024(公財)北海道サッカー協会交付金
道協会特別補助金	990,000	1,016,000	26,000	組織基盤整備20万 特別補助金79万 調整費2.6万
その他	970,000	100,000	△ 870,000	広告料(さかきばら泌尿器科100,000)
利息	18	200	182	利息等
合計	5,198,984	4,569,600	△ 629,384	

支 出

項 目	前年度決算	予 算	対 比	内 訳
事務局費	10,215	90,000	79,785	事務用品 15,000 印刷発注 65,000 その他 10,000
通信費	16,974	40,000	23,026	送料 20,000 振込手数料 20,000
事業費	380,000	430,000	50,000	社会人連盟補助 230,000 2種FAリーグ補助 40,000 全道大会補助 100,000 地域協会事業補助 60,000
事業委員会費	1,950,000	2,100,000	150,000	第1種 10,000 第2種 110,000 第3種 60,000 第4種 60,000 審判 10,000 技術 1,370,000 フットサル 150,000 女子 50,000 シニア 30,000 キッズ 10,000 情報 240,000
OKFA16→25 プラン事業	790,000	790,000	0	
旅費	56,100	70,000	13,900	常任理事会 50,000 規律・フェアプレー委員会 5,000 役員会議 5,000 その他 10,000
会議費	27,692	40,000	12,308	常任理事会 20,000 規律・フェアプレー委員会 5,000 総会 0 その他・役員会議 15,000
負担金	0	37,500	37,500	道東圏連絡協議会負担金 37,500
積立金	50,000	50,000	0	PC購入積立金 0
理事長手当	60,000	60,000	0	理事長 60,000
事務局手当	140,000	140,000	0	事務局長 60,000 事務局次長 30,000 会計 50,000
記念費	62,139	30,000	△ 32,139	表彰者・功労者
慶弔費	11,548	10,000	△ 1,548	弔電・祝儀
予備費	174,916	682,100	507,184	
合計	3,729,584	4,569,600	840,016	

オホーツク地区サッカー協会規約

第一章 総 則

(名 称)

第1条 この会はオホーツク地区サッカー協会（以下、「本協会」という。）と称する。

(目 的)

第2条 本協会は、公益財団法人日本サッカー協会及び公益財団法人北海道サッカー協会（以下、「上部協会」という。）に加盟し、オホーツク管内全域のサッカー界を統括し、サッカー競技の普及発展を計り、スポーツ振興と心身の健康な発達に寄与することを目的とする。

(構成員)

第3条 本協会は、本協会に登録したチームのメンバー及び本協会の目的に賛同する者（以下、「構成員」という。）をもって構成する。

(規約の目的)

第4条 本協会の組織運営は、この規約に基づいて行なう。

(事務所)

第5条 本協会の事務所は、北見市におく。

第二章 事 業

(事 業)

第6条 本協会は、第2条の目的を達成するために次の事業を行なう。

- (1) オホーツク地区サッカー競技大会並びに、全道大会の予選大会の主催、主管又は後援。
- (2) オホーツク地区を代表する選手団の選考及び認可。
- (3) サッカー親善交歓試合等の開催。
- (4) サッカー競技技術の研修会、講習会の開催。
- (5) サッカー競技審判の研修会、講習会の開催及び2級更新、3級、4級審判員の公認。
- (6) その他目的を達成するための事業及び重要事項の処理。

第三章 役 員

(役 員)

第7条 本協会に次の役員をおく。

- (1) 会 長 1名
- (2) 副会長 若干名
- (3) 理事長 1名
- (4) 副理事長 若干名
- (5) 常任理事 若干名
- (6) 会計監査 2名
- (7) 評 議 員 若干名

(会長等の選出)

第8条 会長、副会長、理事長および副理事長は、総会において選出する。ただし、欠員が生じた場合は常任理事会において選出する。

- 2 常任理事及び会計監査は構成員から選出するほか、次により選出する。ただし、必要に応じて構成員以外から選出することができる。

(1) 専門委員会からの選出

各専門委員会の委員長を常任理事とする。ただし、審判委員会および技術委員

会からは、委員長を含む2名を常任理事とする。

(2) 地域協会からの選出

各地域協会の理事長又は同程度の職務に関わる者1名を、常任理事とする。ただし、北見サッカー協会からは、2名の常任理事とする。

3 評議員は、各地域協会の会長とする。ただし、その他の役員の職にある者を除く。

4 常任理事、会計監査及び評議員は、総会の議を経て会長が委嘱する。

(会長等の職務)

第9条 会長は、本協会を代表し、会務を統括する。

2 副会長は、会長を補佐し、会長が事故あるときはその職務を代行する。

(理事長等の職務)

第10条 理事長は、日常の全般的業務を処理する。

2 副理事長は、理事長を補佐し、理事長が事故あるときはその職務を代行する。

(常任理事の職務)

第11条 常任理事は、分担業務を処理する。

(会計監査の職務)

第12条 会計監査は、本協会の会計業務を監査する。

2 会計監査に関する処務事項は、別に定める。

(役員任期)

第13条 役員任期は、4月1日から翌々年の3月31日までの2年とする。

2 欠員等で補充又は増員により選任された役員任期は、前項の規定にかかわらず、前任者又は現任者の残任期間とする。

(名誉会長)

第14条 本協会に名誉会長を置くことができる。

2 名誉会長は、会長の相談に応じる。

第四章 会 議

(会議の開催)

第15条 本協会に次の会議を置く。

(1) 総会

(2) 常任理事会

(3) その他会長が必要と認めた会議

(総会の開催)

第16条 総会は、毎年4月に開催するほか、次の場合に開催することができる。

(1) 本協会構成員の2分の1以上の連名を持って開催要求があるとき。

(2) 会長が必要と認めたとき。

(総会の議決事項)

第17条 総会は、次に掲げる事項を審議決定する。

(1) 規約、規定の制定、改廃

(2) 役員を選出

(3) 事業計画の樹立

(4) 予算、決算の承認

(5) その他重要事項の決定

(総会の成立、議決数及び議長)

第18条 総会は、本協会に登録した加盟登録団体代表者（以下、「代表者」という。）の3分の2の出席をもって成立し、出席者の2分の1以上の同意をもって議決する。

2 総会に出席できない代表者は、委任状をもって議長に一任し、出席に代えることができる。

3 総会の議長は、会長が務めるものとする。

(常任理事会の構成と議長)

第19条 常任理事会は、会長、副会長、理事長、副理事長及び常任理事をもって構成する。

- ただし、必要に応じて会計監査、評議員その他の者を出席させることができる。
- 2 常任理事会の議長は、理事長が務めるものとする。
 - 3 常任理事会は、総会の議決事項、総会より委任された事項及び緊急事項を処理する。
 - 4 処理事項はすべて総会に報告し、承認を求めなければならない。

(その他の会議)

第20条 本協会は、必要により次の会議を開催することとする。

(1) 役員選考委員会

役員選考委員会は、役員改選時に召集し、選考役員は、会長、副会長、理事長、副理事長とする。

役員選考委員会の構成は、常任理事若干名とする。

(2) 専門委員会委員長会議

(3) 地域協会代表者会議

第五章 専門委員会

(設置)

第21条 本協会は、事業の必要に応じて専門委員会（以下、「委員会」という。）を設置できる。

(構成)

第22条 委員会は、本協会役員及び構成員で組織する他に、必要に応じて該当の専門家をその委員会に加えることができる。

(委員会の規定)

第23条 委員会は、その実施運営上の規定を別に定めることができる。

(委員長の選出)

第24条 委員会は、役員改選時に指定された期日までに委員長案を会長に報告する。

- 2 会長は、その報告を受けて適当と判断した場合は承認する。委員長が交代する場合も、同様とする。

(委員長の任期)

第26条 委員長の任期は、原則、最長3期6年までとする。6年を超える場合は常任理事会で協議し承認を得るものとする。ただし、審判委員会および技術委員会の委員長については、1期2年ごとに会長の承認を受ける。

(常任理事会の出席)

第27条 常任理事会において、委員長等の常任理事が出席できない場合は、当該専門委員会からの代理出席を義務付ける。

第六章 加盟登録団体

(加盟登録団体の定義)

第28条 加盟登録団体とは、日本サッカー協会が制定したサッカー競技規則等によりサッカー競技等を行う団体で、本協会を通じて上部協会に加盟登録を承認されたものをいう。

(加盟登録方法)

第29条 本協会を通して上部協会に加盟登録しようとする団体は、別に定める登録用紙に必要事項を記入し、会費を添え、本協会事務局に毎年4月末日までに登録しなければならない。

(未登録団体)

第30条 本協会に未登録の団体は、原則として本協会および上部協会が開催する公式行事に参加することができない。

(登録団体の種別)

第31条 本協会の加盟登録団体の種別は、日本サッカー協会基本規定第50条第1項の規定による。

2 前項に定める年齢は、日本サッカー協会基本規定第50条第2項の規定による。

(競技規則)

第32条 競技規則は、全て日本サッカー協会制定の競技規則による。

(登録の変更)

第33条 加盟登録後、その内容に変更が生じた場合は、その都度速やかに本協会に届け出なければならない。

(団体登録の追加)

第34条 年度途中に新たに団体を結成して本協会及び上部協会（以下、「本協会等」という。）が開催する大会等に参加する団体は、大会等の規定期日までに本協会等の登録手続きをしなければならない。

(登録団体の審判員)

第35条 加盟登録団体は、3級以上の登録審判員1名をその団体に所属させることを原則とする。

第七章 地域・市町村サッカー協会

(地域協会)

第36条 本協会は、オホーツク管内の各地域及び各市町村に組織されるサッカー協会（以下、「地域協会」という。）と連帯を図り、互いに協力して第6条の事業を行う。

第八章 評議員会

(評議員会の設置)

第37条 本協会の事業を円滑に進めるために、評議員会を置く。

(組織)

第38条 評議員会は、評議員、会長、副会長、理事長、地域協会の理事長等で組織する。

(会議)

第39条 評議員会の会議は、会長が必要と認めたときに開催する。

2 評議員会は、本協会に意見を述べることができる。

第九章 連盟・特別委員会等

(連盟・特別委員会)

第40条 本協会は、必要に応じて連盟・特別委員会等を置くことができる。

第十章 会計

(会計)

第41条 本協会の経費は、次の収入をもってあてる。

- (1) 会費（登録金および負担金）
- (2) 寄付金
- (3) その他

(会計年度)

第42条 本協会の会計年度は、毎年4月に始まり、翌年3月31日に終わることを原則とする。

第十一章 事務局

(事務局)

第43条 本協会に、その業務を処理するため事務局を設置し、事務局には、事務局長、事務局次長及び会計を置くことができる。

- 2 事務局長、事務局次長及び会計は、常任理事会の議を経て役員の中から選出し、総会で承認を得なければならない。
- 3 事務局は、本協会の登録事務、庶務、会計、上部協会及び他団体との連絡調整及びその他必要事項の処理を行う。

付 則

1. この規約は昭和 54 年 4 月 18 日より施行する。
2. この規約の一部改正は昭和 56 年 4 月 16 日より施行する。
3. この規約の一部改正は昭和 62 年 4 月 26 日より施行する。
4. この規約の一部改正は平成 5 年 4 月 18 日より施行する。
5. この規約の一部改正は平成 9 年 4 月 20 日より施行する。
6. この規約の一部改正は平成 11 年 4 月 18 日より施行する。
7. この規約の一部改正は平成 15 年 4 月 14 日より施行する。
8. この規約の一部改正は平成 18 年 4 月 9 日より施行する。
9. この規約の一部改正は平成 19 年 4 月 8 日より施行する。
10. この規約の一部改正は平成 24 年 4 月 8 日より施行する。
11. この規約の一部改正は平成 31 年 4 月 14 日より施行する。

表彰に関する規定

1. この規定は、オホーツク地区サッカー協会（以下、「本協会」という。）に功績、功労のあったもの、または優秀な成績をあげたものの次の2種の表彰について規定するものである。
 - (1) 表彰状
 - (2) 感謝状
2. 表彰区分は次のとおりとする。
 - (1) 表彰状
 - ① 本協会の振興に努めるとともに、本協会の発展のため長年（10年程度）尽力し、その功績が顕著なもの。
 - ② 本協会関係者および団体で事業推進に功績のあったもの。
 - ③ 本協会内に存在するチームで全国大会出場、全道大会で優勝、またはこれに準じる成績をあげたチーム。
 - ④ 本協会内に存在するチーム内の個人が道を代表する選手、役員に選ばれ顕著な活躍をしたもの。
 - (2) 感謝状
 - ① オホーツク管内の団体および個人で本協会の事業に貢献し、普及、発展のために功労のあったもの。
 - ② 本協会に対し相当な寄付のあった団体または個人。
 - ③ その他必要と認めたもの。
3. 表彰の決定・方法は次の通りとし、記念品を添え授与する。
 - ① 本協会四役において該当者を推薦し、常任理事会において審査決定する。
 - ② 表彰は、創立記念式典において表彰する。
 - ③ 表彰状の②、③、④に該当する団体・個人の表彰は単年度とし、総会時に会長が表彰する。
4. この規定は、平成2年4月22日より実施する。

慶弔に関する規定

慶弔金については、次のとおりとする。

- 1・慶弔金については、会長、理事長及び事務局長で、その都度協議し決定する。
- 2・その他規定によって定め難い場合については、三役で協議し、常任理事会に報告をする。
- 3・この規定は、平成16年4月18日より実施する。

専門委員会に関する規定

1. オホーツク地区サッカー協会規約第21条の規定により、下記の専門委員会を設置する。
 - ①規律・フェアプレー委員会
 - ②審判委員会
 - ③技術委員会
 - ④第1種委員会
 - ⑤第2種委員会
 - ⑥第3種委員会
 - ⑦第4種委員会
 - ⑧女子委員会

- ⑨キッズ委員会
 - ⑩フットサル委員会
 - ⑪シニア委員会
 - ⑫情報委員会
2. 各委員会の規定及び役員等は、別に定める。
 3. この規定は、平成19年4月8日より施行する。

連盟に関する規定

1. オホーツク地区サッカー協会規約第40条の規定により、下記の連盟を設置する。
 - ①オホーツク社会人連盟
2. 連盟の規定及び役員等は、別に定める。
3. この規定は、平成19年4月8日より施行する。

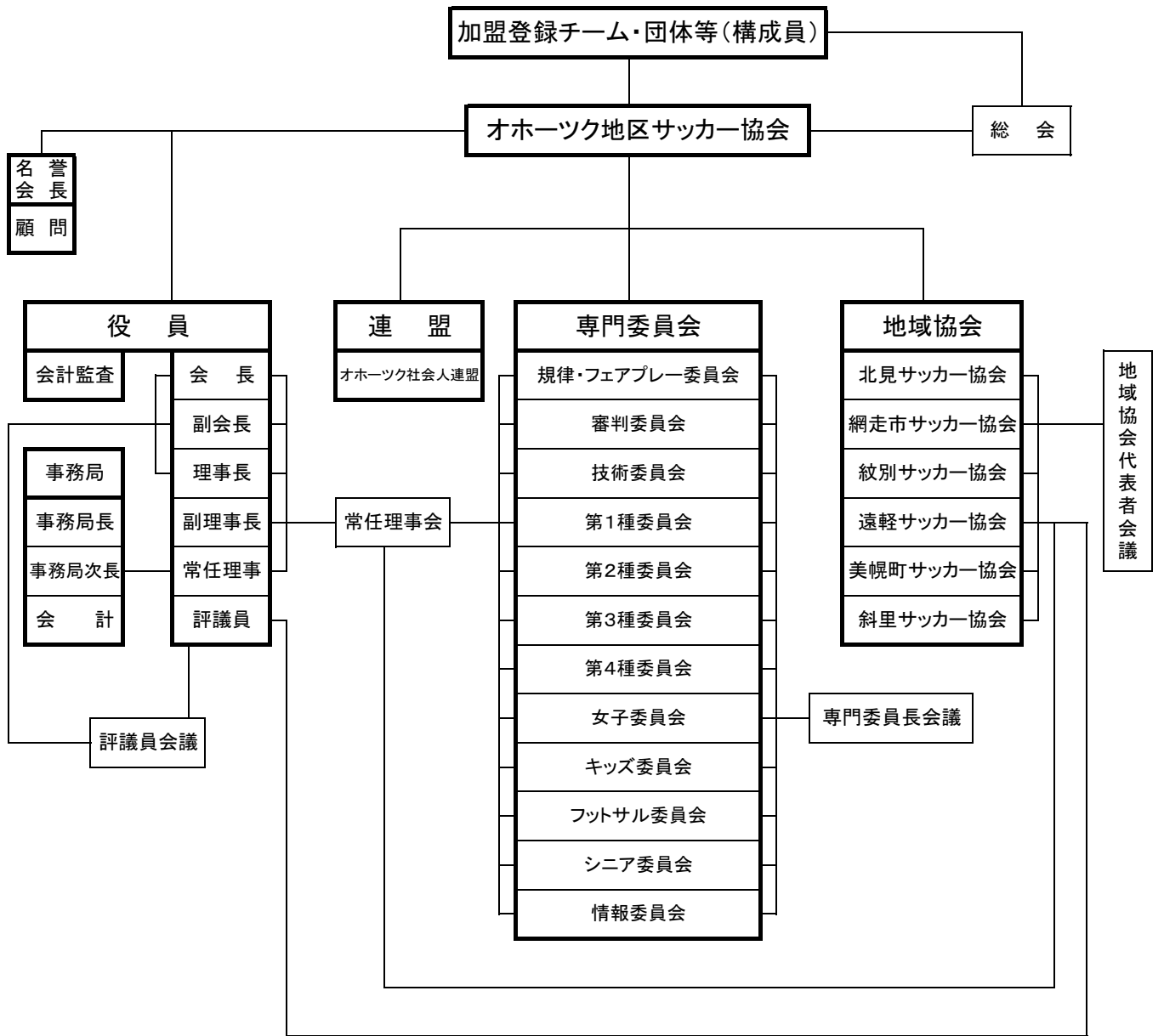
規律・フェアプレー委員会規定

1. オホーツク地区サッカー協会に規律・フェアプレー委員会をおく。
2. オホーツク地区サッカー協会において指導・処罰しなければならないような事項が発生した場合、その裁定にあたる。
3. 裁定は規律・フェアプレー委員の合議による。
4. 規律・フェアプレー委員会には、次の役員を置く。
 - ①委員長 1名（理事長）
 - ②委員 若干名（副理事長、審判委員長、事務局長、専門委員長（該当する加盟登録団体の専門委員長））
5. この規定は、平成19年4月8日より施行する。

会計監査に関する規定

1. 事務局の会計監査
 - ①事務局長の確認
会計は、事務局長が指定する期日までに、領収書、帳簿及びその必要な書類を整理し、会計決算報告書を作成し、事務局長の確認を得なければならない。
 - ②会計監査
事務局長及び会計は、会計監査が指定する期日に監査を受けなければならない。
2. 専門委員会の会計監査
 - ①事務局長の確認
各専門委員会は、事務局長が指定する期日までに、領収書、帳簿及びその必要な書類を整理し、会計決算報告書を作成し、事務局長の確認を得なければならない。
 - ②会計監査
各専門委員会は、会計監査が指定する期日に監査を受けなければならない。
3. この規定は、平成19年4月8日より施行する。

オホーツク地区サッカー協会 組織図





さかきばら泌尿器科

〒090-0834 北見市とん田西町307-1

TEL: 0157-32-7331 Fax: 0157-25-3538

<http://www.sakakibara-hinyoukika.com/>

診療時間

	月	火	水	木	金	土	日
午前(9:00 ~12:00)	●	●	●	●	●	●	×
午後(14:00 ~18:00)	●	●	●	×	●	×	×

主な診療内容

- ・前立腺肥大症
- ・悪性腫瘍(前立腺がん、膀胱がん、腎がん)
- ・膀胱機能障害(神経因性膀胱、過活動膀胱、間質性膀胱)
- ・尿路感染症(膀胱炎、腎盂腎炎、前立腺炎、性感染症)
- ・血尿、尿潜血、蛋白尿の精査
- ・尿路結石
- ・尿失禁
- ・腎機能障害、腎不全(保存期)
- ・男性機能障害(ED、男性更年期、男性不妊)
- ・小児泌尿器科(おねしょ、包茎、亀頭包皮炎、停留精巣など)

 第一工業株式会社



防水工事施工・外壁工事施工

ウレタンと金属の複合防水工法

UM工法
耐火30分認定番号FP030RF-9336
LSB工法
耐火30分認定番号FP030RF-9335

〒090-0806

北見市南町1丁目8番33号

TEL:0157-23-4155

FAX:0157-23-4156

E-mail:daiichikogyo.co.jp

<http://www.daiichikogyo.jp/>